

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年6月11日

「腸管スピロヘータの糖鎖構造に関する研究 2」という臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6193
研究課題名	腸管スピロヘータの糖鎖構造に関する研究 2
所属(診療科等)	医学部感染病態解析学講座
研究責任者(職名)	的場久典(助教)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2026年3月31日
研究の意義、目的	腸管スピロヘータという菌の腸管への定着の仕組みなどを明らかにするための研究で、病態の解明に役立つと考えられます。
対象となる方	2011年1月1日から2024年3月31日の期間に信州大学医学部附属病院・北アルプス医療センターあづみ病院で下部消化管内視鏡によるポリープの切除を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果／病理検体
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	北アルプス医療センターあづみ病院からは郵送により提供を受けます
研究方法	免疫染色などの手法により菌表面の糖鎖の構造を解明します。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	信州大学(責任者:的場久典)、北アルプス医療センターあづみ病院(責任者:中山淳)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究代表者:的場久典
問い合わせ先	氏名(所属・職名):的場久典(医学部感染病態解析学講座 助教) 電話:0263-37-3395

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。